

発 言 通 告 書

令和5年2月27日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 岡 雄也

次のとおり通告します。

発言順位	14	受領日時	2月27日 午前 8時 30分	2枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 60分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	企業誘致と雇用の創出について	(1)企業誘致の取組実績について ①今年度の本市の企業誘致の取組実績について ②企業ニーズ調査の成果と分析結果について ③サテライトオフィスの賃料補助の交付状況について (2)令和5年度の企業誘致への具体的取組について (3)松山市企業立地促進奨励金事業について ①直近3年間の指定企業数と新規雇用計画数、休止・廃業数並びに雇用計画の進捗管理について (4)企業立地にあたってのサポート体制について ①土地等の情報提供について ②行政手続について、どの程度スムーズに進むのか。 ③人材確保へのサポートについて ④県ほか関係機関との連携について (5)本市独自の人材育成にかかる補助金・助成金について
2	民間活力の活用について	(1)未利用市有地の利活用について ①未利用市有地の現況について ②今後の利活用について (2)トライアル・サウンディング事業の導入について (3)民間提案制度の導入について
3	共催・後援申請について	(1)共催・後援を受ける申請者側のメリットについて (2)施設使用料の減免について
4	水道事業について	(1)赤字になった場合の影響について (2)管路更新を促進する工事イノベーション研究会の活動について (3)社会情勢を鑑み、条例改正案の施行日を先送りすることについて

No.	件 名	発 言 の 要 旨
5	子どもたちの声を市政に反映する取組について	<p>(1) 第 9 回松山市総合教育会議で示されたアンケート調査について</p> <p>①対象者とアンケート調査の方法について</p> <p>②出された意見をどのように反映していくのか。</p> <p>(2) 子ども会議を子どもたちの声を聞き取る機会とすることについて</p> <p>①松山市子ども育成条例にうたうまつやま子ども会議についての認識を問う。</p> <p>②本市の子ども会議の実施状況について</p> <p>③子どもの声を丁寧に聞き取る子ども会議の開催について</p>
6	市民意識調査について	<p>(1) 令和 4 年度の調査方法と各方法による回答数や回答方法の傾向について</p> <p>(2) 第 7 次松山市総合計画の策定にのみ意見を反映させるのか。</p>
7	こどもの相談室ふらっとについて	<p>(1) 利用状況、関係部署との連携状況、委託先からの声について</p> <p>(2) 相談窓口の開設時間を変更することについて</p>
8	教育研修センターの調査研究の姿勢について	<p>(1) 校内 LAN を経由することなくインターネットに接続する環境を整備することについて</p> <p>(2) アクセス権限やセキュリティ対策を改善することについて</p>